

「鶴ヶ城ハーフマラソン大会」で救護ボランティアに参加しました

令和 6 年 10 月 6 日（日）に開催された鶴ヶ城ハーフマラソン大会にて看護専攻科 1 年生の学生 13 名が救護ボランティアに参加しました。ボランティアではレース中にケガや体調不良等の選手を発見した場合、救護スタッフと連携し、必要な処置を行います。当日は医師や救急救命士の方と学生でチームを組み、マラソン走路の救護車やポイント（救護所）で待機をしながら、ケガで倒れたりするランナーに対し、医師や救急救命士の指示のもと救護処置のサポートを行いました。日頃の授業や実習で習得した知識や技術を活かすことができましたが、さらに事前学習が必要だったと思いました。とても良い経験になりました。ありがとうございました。

